

平成25年度 事業計画

I はじめに

公益法人制度の抜本的な改革により、当センターは公益社団法人への移行申請を行い、昨年11月には千葉県公益認定審議会にて認可され、平成24年4月1日より「公益社団法人四街道市シルバー人材センター」として新たなステージに立ちました。

公益社団法人に移行しても「高齢者の能力を生かした活力ある地域社会に寄与する」という法人としての使命は変わりませんが「公益性」の認識を今まで以上に持たなければなりません。

当センターは昭和61年創立以来、四街道市内の高齢者の就業確保事業をもって、社会的な役割を果たしてきました。しかし、少子高齢化社会の進行、東日本大震災の影響等で景気回復が遅れ、四街道市では団塊世代の定年等に起因して市税収入が減少する等々、当センターを取り巻く環境は大きく変わりました。

そのような中、他の拠点センターの多くが事業実績を減少しているにも関わらず、当センターは市の支援により昨年5月に独立した事務所を構え、加えて会員の増加とともに前年を上回る実績を上げることができました。

公益社団法人として新たな飛躍を目指すために、安全適正就業のための複数就業、市との連携強化の象徴として広報の全戸配布への取組み、当センターの組織基盤強化のための地域班の編成、職群班の活性化、事務局体制の効率化、自主財源確保に取組むべく「中長期計画の見直し」を実施、併せて「地域貢献」のための事業拡大に取組み、四街道市、地域の関係者のご協力を得て、会員・職員が丸となって、多様な就業機会の確保と地域社会に密着した活動を展開して参ります。

シルバー人材センター事業

II 事業

(1) 臨時的かつ短期的な就業又はその他の軽易な業務に係る就業機会の提供

四街道市・千葉県シルバー人材センター連合会との連携、就業希望者への就業機会の確保と提供を行います。具体的には、請負・委任、無料職業紹介事業、一般労働者派遣事業を行います。

また、平成25年度末の目標就業率は90%、契約金額を1億8千3百万円とします。

(2) 高齢者に対し、就業に必要な知識及び技能の付与を目的とした講習の実施

センター独自及び千葉県シルバー人材センター連合会、あるいは関係団体との連携により、草刈・草取・植木の手入れ・パソコン・視障子・健康管理、その他各種講習を行います。

(3) 社会奉仕活動等を通じて、高齢者の生きがいの充実及び社会参加の推進を図るために必要な事業

センターが主催し、その趣旨に賛同した会員が自由に参加する形態で、様々な地域活動への奉仕活動を行います。

(4) 高齢者の就業に関する調査研究、相談

センター独自、あるいは関係各機関との連携による調査研究を行います。また、就業希望者に対して、様々な就業に関する相談を行います。

(5) 就業意欲のある高齢者に対する情報提供

的確な仕事の情報を集め、組織的に提供していきます。啓発についてはホームページの活用、会員向けの情報提供、広報の活用等、多角的に取り組みます。

Ⅲ 重点目標

上記事業達成のために以下の事項を重点的に行います。

(1) 普及啓発

市内全域で効果的な普及啓発活動を推進するため、中長期計画に基づき官公庁、事業所、市民への普及啓発、高齢者自身に対する意識啓発を行います。

具体的には次のとおりです。

- ① ホームページや行政機関広報等を活用した啓発・広報の実施
- ② 高齢者の入会促進の強化（入会説明会）
- ③ 各種催し（産業まつり等）での啓発
- ④ ボランティア活動の実施

(2) 安全・適正就業の推進

事故ゼロを掲げ、安全第一に就業できるよう「安全・適正就業委員会」で改正した「安全適正就業のしおり」を活用した指導・研修を行い、安全意識の高揚と啓発活動に積極的に取り組みます。

具体的には次のとおりです。

- ① 会員全員を対象とした安全・適正就業講習会の実施
- ② 複数就業の励行
- ③ 安全パトロールの実施
- ④ 什器備品等の定期的な点検
- ⑤ 高齢者を対象にした講習会の実施

(3) 就業分野の開拓・拡充

高齢者が自らの能力や希望に応じた就業機会が享受できるよう就業の開拓・拡充に係る情報提供に努めます。

具体的には次のとおりです。

- ① 地域貢献に寄与する広報誌の全戸配布事業を円滑に履行できるよう体制等の整備
- ② 会員が保有する技能・技術や資格、希望職種の調査
- ③ 講習会等を通じて後継者の育成
- ④ 女性会員活動推進委員会と女性職群班が連携による女性会員就業機会の拡充を図る
- ⑤ 千葉県シルバー人材センター連合会が行う人材派遣事業に参画し、会員の就業機会創出に努める

(4) 組織体制の強化

公益法人移行で地域に密着した活動の展開が求められます。市内全域を対象にした就業開拓に合わせ、地域班・職群班の連携、職員の資質の向上等、組織体制の強化を図ります。

具体的には次のとおりです。

- ① 地域班会議及び地区長班長会議の開催
- ② 職群会議の定期的な開催と職群班長会議の開催
- ③ 職員の資質向上を図るため他センターとの交流研修会の開催

法人管理事業

1 会員の状況及び目標

平成25年度末の会員目標数を690名とします。

2 公益法人制度改革への対応

四街道市シルバー人材センターは公益社団法人として新たな歩みを始めました。これにより今まで以上に公益性に焦点を絞った確かな事業展開が求められます。このような状況を踏まえ市民に愛される良質な就業の徹底を念頭に、高齢者のセーフティネットとしての機能にも配慮しながらシルバー人材センター事業の普及啓発と共に、就業機会の拡大に本格的に取り組み推進してまいります。

また、地域社会により強固な基盤を築き、高年齢者の能力を生かした地域づくりに寄与してまいります。

3 自主財源の確保

財政基盤を強化するため、会費と事務費率の見直しを行います。

諸会議の開催

当センターの維持運営及び事業運営の執行に関して必要な会議を、次のとおり開催します。

会 議 名	開 催 回 数
定時総会	1回
理事会	8回
三役会	12回
事業推進委員会	6回
安全就業委員会	6回
適正就業委員会	6回
女性会員活動推進委員会	2回
普及啓発委員会	8回
職群会議	職群毎に複数回
職群班長会議	各職群1回
地区会議	各地区1回以上
地区長班長会議	2回